

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394800011
事業所名	グループホームひびきの家豊明

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 周辺に民家は少ないが、地域との交流は盛んであり、町内会行事への参加やホーム行事への招待が継続している。 年末に「地域交流会」としてセミプロ芸人によるショーを企画し、地域に参加を呼び掛けた。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 奇数月に市担当課、地域代表、利用者・家族等を招いて開催している。 出席者から「認知症ケア」についての講演要請があり、介護支援専門員が講演を行った。 家族出席者は特定の者に偏る傾向にある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議には市担当職員が出席し、生活保護受給者の利用があるため、絶えず交流がある。 ホームの実状・取り組み状況は伝わっているが、運営推進会議に課長補佐クラスの出席を望みたい旨の意見が聞かれた。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 積極的にホーム運営に意見を出す家族は少なく、運営推進会議には指名して出席を求めている。 来訪の機会を捉えて近況報告し、要望等を聞いている。 家族アンケートに職員の異動報告を求める意見があった。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	○	○	○	○	○	◎	○			